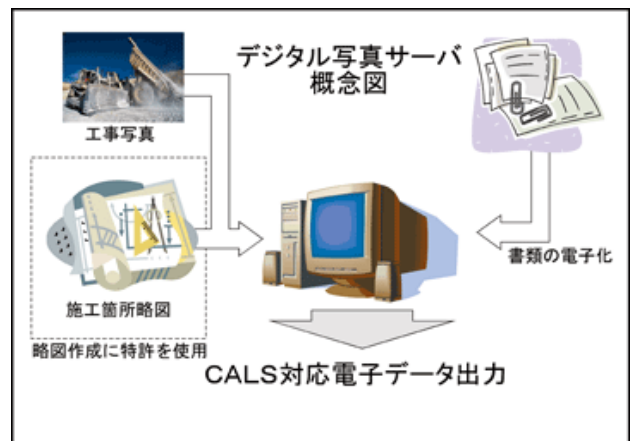


建設CALS対応 デジタル写真サーバーシステム

1)使用された技術

特許「空間描画処理方法」(特許第3151171号)の技術は、コンピュータグラフィックスで立体を描画する場合に、適切なモデルを容易に採用できる処理方法です。この処理方法を使えば、空間全体が詳細に描かれ過ぎて計算機の処理時間が延びたり、逆に、計算機には余裕があるにもかかわらず、粗いモデルを採用して全体の画質が落ちるなどの欠点を防ぐことができます。



2)適用された事例(小浜市:(有)エムズ殿)

- ・CALSとは、Continuous Acquisition and Life-cycle Supportの略で、設計から製造・流通・保守に至る製品のライフサイクル全体にわたる各種情報を電子化し、ネットワークを介して交換および共有することで開発期間の短縮やコスト削減、生産性の向上を図る活動概念である。
- ・国土交通省が推進する建設CALSは、建設土木工事の受発注者間における書類を電子化するものである。

建設工事の目的物が契約図書のとおりできているかどうかを記録し証明する手段として、工事写真の撮影・管理作業があります。この分野をIT化するシステムを開発しました。

同システムには、工事写真毎に参考図面等を添付可能なようになっており、上記特許技術を活かして適切な図を表現する機能をもたせています。